# （2）医 学 部

## 医 学 科

医学科では、臨床医、医学研究者、あるいは医学教育者として宮崎の地域医療に貢献し国際的にも活躍できる、優れた人材の育成を目標としています。

### Ⅰ．求める学生像

医学科では、自ら課題を見つけ解決しようとする探求心と意欲、行動力（主体性・学問への関心）を有し、医学と医療を学ぶために必要な幅広い基礎学力・応用能力（知識・技能）と他者と協調・共感できる豊かな人間性（協調性・思考力・表現力）を持つ人、また、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる人材を求めています。

### ２．入学者選抜の基本方針

| 選抜区分 | 目的と概要 |
|---|---|
| 一般選抜 | 入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」と「後期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。 |
| 学校推薦型選抜Ⅱ<br>（地域枠） | 高等学校での学業成績が優秀で、宮崎県の地域医療に貢献する熱意がある入学希望者を対象とし、入学者を選考します。 |

### ３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、○：大きい比重））

| 求める能力や適性等<br>選抜区分 | | 知識・技能 | 主体性・学問への関心<br>協調性・思考力・表現力 |
|---|---|---|---|
| 前期日程・後期日程 | 共通テスト | ◎ | ○ |
| | 教科・科目に係る個別テスト | ○ | ◎ |
| | 面接 | | ◎ |
| 学校推薦型選抜Ⅱ<br>（地域枠） | 共通テスト | ◎ | ○ |
| | 面接 | | ◎ |

### ４．入学までに身に付けてほしいこと

高校で履修した科目に関する基礎学力について十分な深達度を得ていることが望まれる。さらに、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身につけておくことが望まれる。

## 看護学科

看護学科では、看護による健康への支援を通して、社会と地域の保健医療に貢献できる人材の育成を目標としています。

Ⅰ．求める学生像

看護学科では看護職者になろうという目的意識と看護学を学ぶために必要な基礎学力（知識・技能）を有し、生活している人々の身体的・精神的健康への関心（学問への関心）、自ら課題を見つけ解決しようとする意欲と行動力（主体性）、他者への共感と円滑なコミュニケーション能力（協調性・思考力・表現力）を持つ人、また、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる学習意欲の高い人材を求めています。

２．入学者選抜の基本方針

| 選抜区分 | 目的と概要 |
|---|---|
| 一般選抜 | 入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。 |
| 学校推薦型選抜Ⅱ | 一般選抜では評価が難しい多様な能力や資質を有し、意欲的でかつ本学部への志望動機が明確な入学希望者を対象とし、入学者を選考します。 |

３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、○：大きい比重））

| 選抜区分 ＼ 求める能力や適性等 | | 知識・技能 | 主体性<br>学問への関心 | 協調性・思考力・<br>表現力 |
|---|---|---|---|---|
| 前期日程 | 共通テスト | ◎ | | |
| | 面接 | | ◎ | ○ |
| 学校推薦型選抜Ⅱ | 共通テスト | ◎ | | |
| | 小論文 | | ○ | ◎ |
| | 面接 | | ◎ | ○ |

４．入学までに身に付けてほしいこと

入試科目として課しているかどうかにかかわらず国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、コミュニケーション能力など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。

また、国際化の時代にあって、海外から看護の知識を導入し、わが国の看護の成果を発信していくためにも国際語である英語を学習する必要がある。